

所属：人文学部・人文社会科学研究所 文化学科 文化基礎研究 日本史学・近世史学

教授 塚本 明 (つかもと あきら)

カテゴリ) 歴史・社会・地理・文化

《一言アピール》 地域が真に活性化するためには、住民がその地域に誇りを持つことが大事だと思います。地域の歴史的文化遺産の掘り起こしと活用を、学生と共に、住民の皆さんと一緒にいることを望んでいます。

研究テーマ

Research Themes

- 近世民衆と幕藩領主の関係分析
- 近世都市民衆の生活文化の研究
- 三重地域の地域史(宇治・山田の社会構造、江戸時代の伊勢参宮、熊野参詣、海女漁村、奥熊野の山村、他)
- 博物館と文化財

応用分野

- 歴史的文化遺産の調査(江戸時代の古文書等)
- 歴史的文化遺産の活用をめぐる文化活動(歴史遺産を活かした街作り)

審査委員など

- | | |
|------------------------|-------------------------|
| ■ 海女振興協議会副会長(2012年～) | ■ 三重県海女習俗調査指導委員(2010年～) |
| ■ 松阪市文化財審議会委員(2008年～) | ■ 海の博物館評議員(2008年～) |
| ■ 三重県石造物調査指導委員(2007年～) | ■ 伊勢市史編集専門部会委員(2005年～) |
| ■ 三重県史編さん専門委員(1995年～) | |

著書

- 『江戸時代における参詣街道沿いの地域社会の構造』(科学研究費報告書)(2010)
- 『三重県熊野市大泊町若山家所蔵善根宿納札調査報告書』(2009)
- 『尾鷲組大庄屋文書(一紙文書)調査報告書』(2008)
- 『明和町史』(史料編2、文書史料)(明和町、2006)(共編)
- 『明治維新期の政治文化』(思文閣、2005)(共著)
- 『三重県史 資料編』(近世2、4上、4下)(三重県、1998～)(共編)

↓三重大学全学シーズ集HPより



(市民と共同での古文書調査風景 於・熊野市)

論文

- 近世伊勢神宮直轄領の被差別民について. 人文論叢29, (2012)
- 『伊勢新聞』に見る近代の志摩海女. 三重大史学, 11 (2011)
- 近代の志摩海女の出稼ぎについて. 三重大史学, 10 (2010)
- 巡り続ける江戸時代の旅人たち. 熊野学研究, 1 (2010)
- 近世伊勢神宮領における神仏関係について. 人文論叢27, (2010)

調査

- | | |
|---------------------------------|-----------------------------|
| ■ 鈴鹿市戦中戦後生活誌聞き取り調査(2012年) | ■ 熊野市歴史民俗資料館所蔵文書調査(2011～現在) |
| ■ 三重県海女習俗調査(分担)(2010～現在) | ■ 松阪市長谷川家文書調査(2009～現在) |
| ■ 熊野市大泊町若山家所蔵善根宿納札調査(2008～2010) | ■ 三重県石造物所在調査(分担)(2007～現在) |
| ■ 尾鷲市須賀利浦・地域総合調査(共同)(2005～2008) | ■ 尾鷲組大庄屋文書調査(2002～2008) |
| ■ 伊勢神宮領農村文書調査(2002～2008) | |

関連ホームページ

- | | |
|-------------------|---|
| ■ 三重大学文学部文化学科日本研究 | http://www.human.mie-u.ac.jp/gakubu/staff/japan.html |
| ■ 三重大学人文学部フォーラム | http://www.lib.mie-u.ac.jp/seminar/forum/2001/hi_kishu/index.html |
| ■ 三重大学教員紹介 | http://kyoin.mie-u.ac.jp/profile/2333.html |

☆詳細は、HPをご覧ください。

講演実績

- 歴史文化財を活かした地域づくりの課題(伊勢市、2011)
- 都びとのあこがれー歴史のなかの「観光海女」ー(鳥羽市、2011)
- 様々な納札ー若山家文書の面白さー(熊野市、2010)
- 道中記に描かれた伊勢参宮(津市、2010)
- 江戸時代の古文書に見る暴言・脅迫・密告(津市、2010)

社会活動

- 三重大学文化フォーラム事務局(2002年～2011年)